土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川 太田川水系榎川支川11 外 砂防工事に伴う全体計画書作成業務

事業名 または 工事名

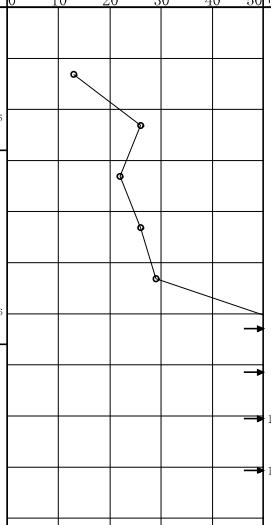
調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.12	**調査位置**	広島県江田島市沖美町高祖地内			**北緯**	34° 15′ 20.7709″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 2月 25日 ～ 2021年 2月 26日	**東経**	132° 23′ 52.0756″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 73.38m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 32°
総削孔長	9.00m	**使用機種**		**試錐機**	YBM-05D	**エンジン**	ヤンマーNFD-7
ポンプ	MS-513						

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1				砂質粘土		褐灰		rcl	新生代第四紀	崖錐堆積物。全体的に細粒砂を含む粘土。一部粗粒砂を含む。GL-1.50～1.90、2.00～3.00mは特に砂分が少ない。GL-0.00～0.40m、2.65～2.75mに木根を混入する。	02/25 2.80
2											
3	70.38	3.00									
4				花崗岩強風化土		褐白			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。軽い指圧で崩せ、マサ状になる。岩芯まで風化を受けているが岩組織を明瞭に残す。GL-4.5m以深は締まりがよく、強い指圧で崩せる。亀裂沿いに脆弱化している。【DL級】	
5											
6	67.78	5.60		強風化花崗斑岩		褐白～黒褐色				花崗斑岩の強風化部（軟岩I）。粗粒花崗岩と不明瞭に遷移している。潜在割れ目が多い短柱状コア。コア長10～20cm程度。ハンマー軽打で砕ける。風化が進んでいるものの岩組織を明瞭に残す。8.00～8.30mはひん岩。【DH級】	03/26 6.60
7											
8											
9	61.38	9.00									
10											

標準貫入試験

深度－N値図



N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
13	1.15	3	5	5	13/300		
	1.45						
26	2.15	6	9	11	26/300		
	2.45						
22	3.15	5	8	9	22/300		
	3.45						
26	4.15	7	8	11	26/300		
	4.45						
29	5.15	7	9	13	29/300		
	5.45						
58	6.15	17	19	14	50/250	260	
	6.41			60			
88	7.05	25	25		50/170	170	
	7.22		70				
188	8.00	50			50/80	80	
	8.08						
150	9.00	50			50/100	100	
	9.10						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					2/25
					2/26